

林檎

岩手Mac友の会

Vol.9, No.1 1997.3.15

Iwate Macintosh Funclub



Apple 20周年

1997年、Apple Computer 社が誕生して20周年を迎えるこの年に、我々の岩手Mac友の会は創立10周年を迎えます。写真は Apple Computer 社の20周年記念モデル「Twentieth Anniversary Macintosh」のイメージイラストです。今年の MACWORLD Expo. '97 Tokyo. にも登場し注目を集めていました。このモデルを見て、はじめて、岩手Mac友の会の創立が Apple Computer社創立10周年であったことに気がつきました。

Apple-I が登場したのは、1974年5月でしたが、正式に Apple Computer 社が株式会社として設立されたのは

1977年1月のことでした。そして、その年の4月にサンフランシスコで開催された、第三回ウエストコースト・コンピュータフェア (WCCF) で世界最初のパーソナル・コンピュータ Apple-II が発表されました。ちなみに NEC が日本発のパーソナル・コンピュータ PC-8001 を発表したのは2年後の1979年5月のことでした。Appleではこのとき、これまた世界初の表計算ソフト VisiCalc を発表したのでした。

このように、常にコンピュータ業界発展を先駆的に引っ張ってきた Apple 社が Windows-95 に商業的に旗色が悪いのは、とても残念なことです。

そんな中で開催された、今年の MACWORLD Expo. Tokyo はこのような危機感のためか、Apple社のブースと User Group のブースには近年にない熱気が感じられました。

NeXT 社の買収と創始者二人のカムバック、Tempo など従来の MacOS のバージョンアップ、QuickTime ML (Media Layer)、Live Objectの充実など Apple社ならではの先駆的な技術開発は、我々ユーザーにとっては便利で魅力的なものです。これら新機能の登場が待たれる所です。IMFでは、こういった最新情報の交換も積極的に行っていきたいと思います。

第10回総会

前に述べたとおり、岩手Mac友の会 (IMF) は今年10周年を迎えます。今年の総会は4月19日 (土曜日) に岩手県自治会館3階第一会議室で開催いたします。

総会終了後にはデモンストレーションも予定していますし、恒例の懇親会も計画してありますので、ご参集下さい。

(詳しくは別紙をご覧ください。)



Inside

MACWORLD報告	2
山の花	5
岩手大学地域共同研究センター シンポジウムの報告	6
私のMaclife	10
漢字Talk7.5.5 アップデート体験記	12
編集後記	15
会員名簿	15
掲示板	16

MacWorld 97

■プロローグ■

マックワールドも今年で第7回目を迎えるそうだ。

私はたしか、第2回目から毎年行っているの、今回で6回目になる。

一番最初に行ったとき(第2回目)は日帰り、全てを見て回りきれなかった反省から、以降、必ず1泊2日の行程にしている。しかし、今回は久しぶりに日帰り行程となった。

理由は、ちょうど仕事の出張と重なったので交通費を浮かそうという算段が絡んだのと、もうひとつ。今年は、二日もかかって見るほどのものがありそうにもないと思われたからだ。

最近、マックの勢いも衰え、風当たりも強くなってきている状況下で、どれほどやる気を見せてくれるのか。サードパーティー、関連メーカーがどれだけまだマックについてくる気があるのかを知りたかったことぐらいだ。



Appleを見上げる人、人、人、
現実とはちと違う

■今年の印象■

アップルの発表によると、今年もなんとか前年の来場者数をわずかに上回ったのだそうだが、私から見た

感じ、あまりそのようには感じられなかった。

理由のひとつに「通路が広がって混雑感がなくなったから」などということが言われているらしいが、言葉を裏返せば、通路が広がったということはそれだけ出店数が減っているということに他ならない。

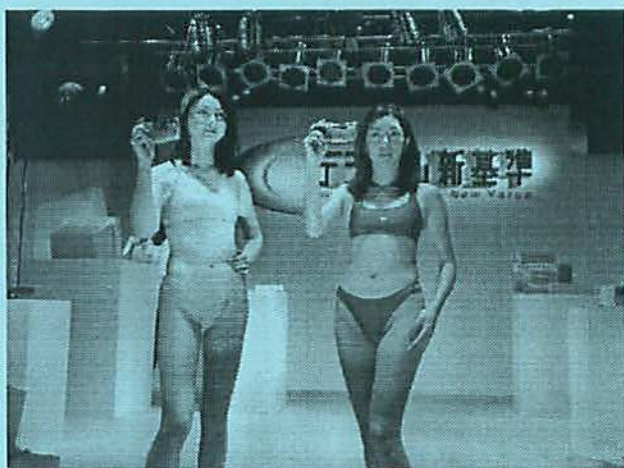
実際、大手及びビジネス系企業の出店ばかりが目立ち、商品とカタログを整然と列べているだけ。

商品デモも型どおりのことをスケジュールどおりに「仕事」でやっているだけ。

デモに雇っているコンパニオンちゃんは、流石、大手企業だけあって、美人を揃えているのは、まあ・・・良いことだが、でも、以前よりは少し落ちるような気が・・・予算をけちっているのかもしれない。



通路は広がったが・・・



オリンパスえらい!

やや脱線しかけたが、よーするに、私が言いたいのは、昔のようなカテゴリー分け不可能な魑魅魍魎の世界がほとんど姿を消してしまったのは非常に残念だということだ。マックに於ける進化のビッグバンは終わってしまったのだろうか。

しかし、出店数が少ないおかげで、いままではるくにコマスペースを貰えないでいたユーザーグループが結構なスペースを貰っていた。

だが、活気がない。例年のように



ご存じ、掌田津椰乃氏。あんまり元気がない



去年より人出が少ないような気が・・・



互換機メーカーが軌道に乗ってきた (Motorola)

縫いぐるみを着ておどけていたり自主出版CDとかを賑々しく販売していたりというような様子も無く、かえって、余計な広さが仇となって哀愁感を倍増させていた。アップルに元気がないとユーザーも元気が出ない。

マックワールドでは毎年、必ず、その年のトレンドと言うか、テーマになるようなものがあった。

それは、アダルトメディアであったり、ワープロ戦争であったり、3D、動画、メディア作成ソフトだったり、インターネットやネットワーク商品だったりした。

そのつどそのテーマでそれなりに賑わっていたのだが、今年はなにもない。ある程度は予測していたとは言え、これだけなにもないマックワールドは全く拍子抜けだった。

やはり、アップルに元気がないと関連商品も元気が出ない。

■失望感■

実は、多少は期待していたものにNeXTとBeOSがあった。

アップルがこの両者とうまく組んで華々しくデモってくれていればとても嬉しかったのだが・・・

実際は、両者ともアップルブースとは遥かに離れた会場の片隅に、こじんまりとしたブースを与えられただけで、独自に細々とやっているのみだった。これには本当にかっかりした。

来年からのマックを背負って行くに違いない、また、当面はユーザーに対しての最大のアピール材料であるこれらの存在に対して、このような扱い、冷遇は全く理解できない。

会場の運営はIDGが仕切っているとはいえ、もう少しなんとか工夫する余地は無かったのか。

また、後からわかったのだが、アップルブースではOpenDocのLiveObjectをデモっていたコーナーがあったそうだ。そういうことをやっていたとは全く気がつかなかった。

先のNeXT、BeOSのこともそうだが、こういう、ユーザーに対するアピール度の高いことを、せっかくのこういう場なのに何故もっと前面に押し出して効果的に演出できないのか本当に歯がゆい。

今回は、朝10時の開場時間から見て回り、午後2時には会場を後にしていた。

例年、丸まる2日掛かりで見て回ってもまだ足りないことを、今回はなんと半日で見飽きてしまった。

どれだけつまらなかったかわかりと思う。

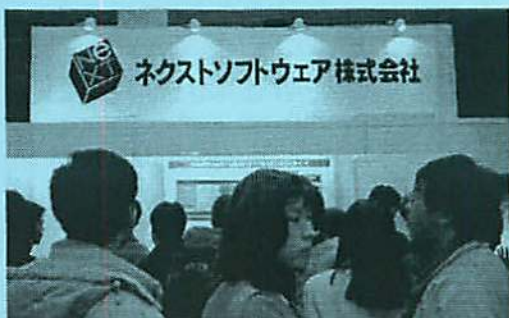
■今年の買い物■

午後2時に早々と幕張を後にしたのはもうひとつ訳があった。

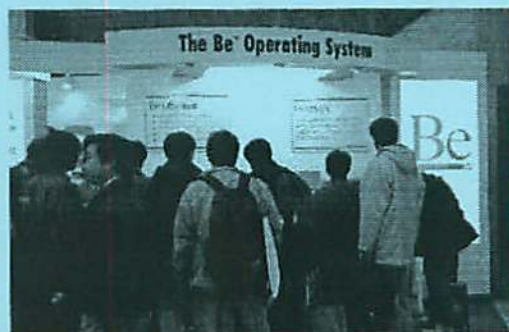
今回は買い物にPCコンパチカードを予定していたのだが、会場では全く売っていなかった。

実は前日、大阪日本橋の電気街を回ったとき、店員から「もう生産終了したので無い」と言われて心配していたのだが、案の定だった。最後の望みは秋葉原だ。

しかし、残念ながら秋葉原でも見つけることは出来なかった。じゃんがらラーメンも喰わずにひたすら探



さすが渦中のOS。この人だかり (NeXT)



こちらもなかなかの人気 (Be)



互換機メーカーの中でも一番カッコイイ! (Akia)

し回ったが無かった。

疲れ果てた足取りで秋葉原を後にした私の手には、なぜかCompaqの配達送り状が握られていたのだった・・・。

だって、PCコンパチカード+必要機材一式より安かったんだもん。

■エピソード■

Appleは今年が正念場だと強く感じた。

去年はCoplandの約束を反故にして、ユーザーを裏切り、世間からも失望された。

そもそも最初の話ではCopland相当品はWindows95とどちらが先かというくらいの話だったのではないか。それがWindows95に一年以上も遅れをとったあげく「結局頓挫しました」では世間の失望感は果てしなく大きい。

Appleはその見返りとしてNeXT技術を取り込んだRhapsodyを約束した

ことになるのだから、これはなんとしても実現してもらわねばならない。

再び約束を反故にするようなことがあれば、もう誰からも相手にしてもらえないだろう。

現在でさえシェアの落ち込みは危険水域に

近いのだから、もしそういうことになったらたちまちデッドラインを割り込み、今度こそ本当にお陀仏「年貢の収め時」となる。

■おまけ■ ~新OSの必要性?~

しかし、ユーザーにとって、そのNeXT-Mac新OSが本当に必要なのだろうか?という事になると、疑問はある。

NeXTOSを実際手にとって使用してみたわけではないが、ちょっと見た感じではマックよりかなり使い勝手は悪そうな印象を受けた。

Windowsユーザー一週間目の私の感想だが、MacOSのユーザーインターフェイスは本当に素晴らしいとますます強く感じている。まさにインターフェイスの権化と言ってもいいようなものだ。

NeXTのユーザーインターフェイスは果たしてそれを上回るのだろうか?あの使いにくいWindows95と比べてどれほど違いがあるのだろうか?

では、何故新OSが必要なのか?マルチタスキング



デジカメ分野は今年も元気 (Nikon)

やメモリー保護等の機能は、まあ、あるに越したことは無いが、本当にユーザーが切望していることなのだろうか?

むしろ、新OSの意義は、全く違う観点から考えねばならないのかもしれない。

それは、ユーザーや世間、業界に新味やインパクトを与えるということではないかと思う。

Windows95なんて、ほとんどそれだけであれほどの上がったと言っても過言ではない。

このままでは、

※Appleはもう新しいOSを開発する技術も能力も無い。

※マックはこのまま衰退する。

※やがてマック用のソフトも機器も誰も作らなくなる。

※ますますマックは売れない。

※ユーザーも徐々にWindowsに改宗する。

※アップルはもうじき倒産する。

そういう風潮が作り出され兼ねない。実際、マスコミはすでにそういう論調になってきている。

この際、未完成でも、バグだらけでもなんでもいいから、とにかく、「それ」を現実に出してもらわないことには全くお話にならない。

来年こそはAppleの真の実力を見せてもらいたいものだ。

Written by Shuichi Saitoh

Edited by Chiaki Kumagai



死んだはずだよお富さん。閑古鳥~ (atmark)



なんか良くわからんが、こういうの好き!

日一日と暖かくなってくると何となく心が弾んできます。寒かった冬もそれなりに良かったけれど、陽射しと風がやさしくなり、木々が目覚め硬かった花芽がゆるんで来ると、そこまで来た春に心が移ります。

春はミズバショウ、カタクリそしてヒメコザクラとつながっていきます。五月の連休に権取湿原へ行くとそちこちにミズバショウの群落があります。しかし、最近では標識が出来て狭い範囲しか歩けなくなって来ま



した。それでも朝早く斜光のさしている小川のミズバショウはきれいな空気にさらされてとても可愛らしくて清楚です。

さて今年は何のくらい山の花に出会えるでしょうか。休日に晴れてくれるか、どこ山に行くか、タイミング良く咲いてくれているか等と思いをめぐらしながら過ごしております。



報告

岩手大学
地域共同開発センター
シンポジウム

インターネット・マルチメディア時代と私たちの生活

過日、上田公民館で行われた公開シンポジウムにIMFから、野村氏、高島氏、安倍氏、塚野氏の4人が発表者として参加しました。IMFのメンバーも多数集まり、さながらミニ例会となりました。

インターネットと組織

高島浩一郎

●組織とは「役割のあつまり」のこと

ひとの集まりに目的がある

例、キャンプをやる

そのために役割分担が決まっている

Aさんは、運搬をやる

そして、協調して行動して、目的を遂げる

●現代の組織の問題点

競争の激化 → 効率化 → 官僚制

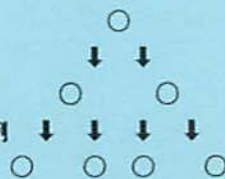
官僚制の特徴

・上下の階層化

・専門化—権限・情報の集中

・制度化—なんでも規則・前例

・ひとの部品化、人間疎外



●インターネットの特徴

インターネットはハッカー達によって育てられた

(「ハッカー」の語は、悪意を持って他人のシステムに侵入する人(クラッカー)の意味にも使われるが、ここでは、コンピュータについての知識を追及することに労苦をいとわない人の意味で使う)。

ハッカー達は各自の興味により動き、所属組織に強く縛られることなく自律しているので、世界中の異なった組織のネット同士の結合であるインターネットを育てるという共同作業をボランティア的に行なうことができた。またインターネットは分散型の要素が対等の関係で

接続し合う形で歴史的に発達してきており、各種組織にちらばっているハッカー達は、互いの多様性・自由を尊重しながら能動的に情報発信し、対話し、成果を公開して共有しながら互いに助けあってきた。

・分散		○
・自律		↑↓
・対等	○	○
・共生	↑↓	↑↓
・公開	○ ⇄ ○ ⇄ ○ ⇄ ○ ⇄	
・脱制度化・自由化	↑↓	↑↓

ハッカー達は、官僚制による人間支配ともいうべき状況に対して批判・挑戦し、脱制度化による自立共生的な個人の復権を実現する方向にインターネットを築いてきた。

●これから組織が変化する可能性

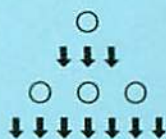
インターネットが官僚制度の特徴と相反する特徴をもっているとしても、官僚制度は官僚制度を守る方向にインターネットを取り入れようとするので、必ずしもインターネットにより組織が変化するわけではないが、以下のような事例が増える傾向にあると考えられる。

インターネット(及びイントラネット)を通しての組織内での交流が増える、特に部門枠を越えた交流増→組織内での情報公開、議論の活発化→いままでも気付かれなかった実力者が明確化したり、新アイデアが出てそれに基づく企画が誕生したりする→組織内での流動化。

組織内で働くのが忙しくてなかなか外の人と知り合う機会がない人でも、インターネットを通じてたやすく知り合いが増える→気の合った人が見つかる→社外での行動の増加、転職、インターネットを利用した商売など→人が必ずしも一つの組織に縛られなくなっていく。

今後の変化の傾向

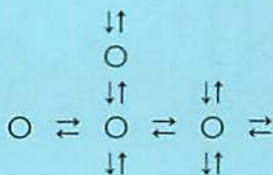
統制型の組織形態



脅迫・強制
取引・搾取

⇒

参加型の組織形態



説得・誘導



野村会長の勇姿！

インターネットの歴史と イントラネット

野村 行憲

nomura@ics.co.jp

概要

インターネットという言葉が巷に溢れ、ブームになり始めたのは大凡1995年の後半からだと思う。1995年後半と言えば Microsoft 社が Windows95 を発売し、パソコンの販売台数を一気に押し上げたことも、インターネット利用者の爆発的な増加に寄与したことは疑う余地は無い。ここでは、もはや社会現象とまでなったインターネットの生い立ちを振り返るとともに、そこで利用されている基盤技術と、その応用として注目されているイントラネットについて言及し、今後私たちの生活に浸透してくるであろうマルチメディア時代へ対応するための、基礎的な知識を解説する。

インターネットの生い立ち

冷戦時代に米国国防総省高等研究計画局 (ARPA、現在DARPA) が一箇所が攻撃を受けても全体の機能を失わないための、分散型コンピュー

タ・ネットワークの研究に着手した。この研究のため1969年にカリフォルニア州の4大学がネットワーク回線で接続された。これが Internet の元祖として有名な ARPAnet の誕生である。

日本のインターネット

日本では、東京工業大学、慶應義塾大学、東京大学の3校で JUNET が稼働したのが1984年10月のことであった。

現在多数の学術系ネットワーク、商用ネットワーク、パソコン通信などが接続され実態を正確に把握できないほどになっている。

インターネット上のサービス

1. 電子メール (E-Mail)

文字どおり手紙の集配サービスの電子化であるが、当初テキスト (文字) だけであったものが、現在では画像や音声も含めて送ることが出来る。

2. ファイル転送 (FTP)

プログラムや画像データなどをファイル単位で転送するもので、誰でも利用できるよう解放された Anonymous FTP サイトが多数運用されている。

3. ネットワーク・ニュース

(Net News)

いわばインターネット上での BBS

システムといえるもので、自分の意見や情報を発言したり、他の人が発言した内容を拝読できる。

4. 遠隔ログイン (Telnet)

離れたところにあるコンピュータに、その利用者としてログインできるサービス。

5. マルチメディア通信 (WWW)

1993年に米国のNCSA

(National Center for Supercomputing Applications)

で開発された、NCSA Mosaic によってマルチメディア通信がマウスで簡単に閲覧できるようになったため、爆発的に WWW サイトの構築熱が高まり、これが今日のホームページという言葉を定着させ、インターネット・ブームを引き起こした。

イントラネット

インターネット発展の過程で培われた様々な基本技術 (例えば WWW) を、組織内のネットワークで利用しようというのがイントラネットである。

イントラネットの仕組み

イントラネットは社内に WWW サーバーを設置して、そこにホームページの形式で情報を置き、社内のクライアントが検索する形態で実現している。このためシステムの構築も、基本的には HTML だけで殆どの

記述ができるため、特別な開発環境や実行環境を必要としないほか、実行機種の制限も少ないといった長所がある。

インターネットの問題点

1. 通信回線の整備の遅れ

現在の国内の通信回線は、一般的に低速でしかも料金が安い。

利用者が爆発的に拡大している中、プロバイダ同志の接続や、ネットワークの構成の上で十分な回線速度が確保されていないのが実情である。

2. 利用上のルールやモラル

不特定多数の参加によって、匿名での無責任発言、誹謗中傷、詐欺まがいの行為が散見されるようになったがこれらに対する罰則や規制が整備されていない。

イントラネットの問題点

実際の運用に当たっては、障害対策やセキュリティ、バックアップや保守などの、基幹業務が備えるべき機能の実現には、その方法論が確立されていないのが実情である。これらは今後経験的に確立され充実されていくものと思う。

今後の展開

インターネット／イントラネットは単なるブームではなく着実に我々の生活の中に入って行くものであろう。そのためには通信回線の高速化／低料金化は必須である。通信網が電気、ガス、上下水道と同じような生活基盤として早急に整備されることが、これからの日本の社会や産業に必要な不可欠であるとの認識を持ち、日本の情報ハイウェイを一刻も早く実現することが急務であろう。

また利用者数が爆発的に増加しているため、IPアドレスの不足も問題となり、アドレス幅を広げる IPv6 が



会場の雰囲気・熱気むんむん???

提案されている。

学校にインターネットがやってきた

安倍富士男

盛岡白百合学園
中学高等学校

abe@morioka-shirayuri.morioka.iwate.jp
http://moriokashirayuri.morioka.iwate.jp/

いやはや、なのです。なにが「いやはや」なのかと言いますと、うちの学校にインターネットが入って来たのです。だからどうしたなんて聞かないで下さい。うちの学校にインターネットなんて、もう「いやはや」以外の何モノでもないんです・・・。

本校では平成4年にコンピュータを教育に使い始めました。その頃はまだ相当古いNEC98で主に一太郎とMultiplanの使い方を教えておりました。その2年後の平成6年に念願かなってMacが24台導入され、授業で使い始めました。さてこれからコンピュータを使った教育に本格的に試行錯誤しながら取り組まなければならないと思っていた矢先、なんと次の年(平成7年)からインターネットが、導入されてしまったわけです。「されてしまった」なんて書くといけないものがやってきたような、自分の家の前に大きなゴミ袋を置いていかれ

たような、なにか嫌なことにあったような言い方ですが、実はこちらからお願いを願いを重ねてようやく獲得したものだったのです。

ここまでの道程を例えてみれば、ある先生が野球が好きで生徒を集めて草野球のクラブをつくったらいきなり次の年に選抜甲子園に出ると言われたようなもので他の学校が10年位かけてやるようなところをいきなりブレイクしてインターネットとなってしまったようなものです。

(しかし実際には全国でも似たような状況のところが多かったようです。つまり「熱意はあれど何も知らない」。)このあたりの事情の大変さはIMFの皆様ならご理解いただけることと思います。

しかしさらに傑作なのは、甲子園出場が決まって地元で壮行会をやってもらっておきながら甲子園で「はて、みんなで何をしようか決めようか」ということになるのです。つまりこの時点ではまだインターネットを利用して何をするかは、まだ何も決まっていなかったし、誰もわからなかったのです。

とにかく接続して何か教育に活かせるようなことをみんなで知恵を出し合って考えていこう、しかも活動は地域の実状に合わせて行おうという非常にファジーなプロジェクトだったのです。でも今考えてみると結局このスタンスが各学校にとっては良かったのだと思います。全国一律に同じことをやっても意味がないですよ。だって学校は小学校から高校や特殊教育まであって北は北海

道から南は沖縄までいろいろな事情を抱えているのですから。

本校の場合、スタートした時点ではどちらかと言うとpassiveにホームページを見ることに興味を持つ生徒が多かったのですが、だんだんに電子メールやネットニュースに記事を書くこと、あるいはchatやCu-SeeMeでコミュニケーションする方向に興味が出てきているようです。

現在では、朝・昼・放課後と電子メールを使っている生徒達が海外のメールを毎日チェックしています。またあるニュースグループでは、女子高生というだけで時の人になった生徒もいました。

私自身は高校の英作文の授業で、やはり電子メールを3クラス分の生徒全員に使わせています。ハワイの高校生とのメールの交換やオランダの高校生と環境問題について調査・意見交換させていますが、やはり生徒の目の輝きが違います。辞書や海外文通の本を片手に熱心に取り組む生徒の姿を見ていると「個に応じた指導」というのはこういうことをいうのではないかと痛感したり、この生徒たちが大人になって社会の一員となったときに本当の意味でのネット社会が生まれてくるのではないかと予感しています。

インターネットの教育利用はまだ



集結するIMFメンバー



発表者の面々・岩手のインターネットは彼らの肩に…

緒についたばかりなので、ネットワークエチケット指導などの問題点もありますが、「大事の前の小事」とにとらわれず、また「教育目的のための道具」であることを自戒しながら効果的に使っていかなければと思っています。

海外でも日本のインターネット100校プロジェクトは大きく紹介されているようですし、韓国では今年「韓国版インターネット100校プロジェクト」が動き始めました。

また今年からはいよいよNTTの「こねっとプラン」(=1000校プロジェクト)もスタートするようです。また岩手では西暦2000年までに県内の学校をインターネットに接続する計画が新聞発表されました。これからますます学校にインターネットが入ってくるのは間違いのないことのようにです。

最後に私たちのインターネットたち上げに際しては、地域のネットワークワーカーの皆様、特に野村会長をはじめIMFの会員の皆様にはわざわざ学校まで足を運んでご指導を賜りましたことを、この場をお借りしてお礼を述べさせていただきます。皆様なくしてはここまでたどり着くことはかなわなかったと思っています。ネットワーク先進国アメリカでは、地域内にある学校のネットワーク配線などは地域のボランティアがNetDayと称して行っているようです。

この岩手では2年も前にNetDayが実現されていたなんて・・・。賢治先生がこの地をイーハトーブと名付けたのも「さもあらなん」と感じた次第です。これからもよろしくお願い致します。

(注) 本稿は「岩手大学地域共同センターシンポジウム」における「学校教育とインターネット」の発表から部分的に抜粋し、さらに「林檎」のために書き直したものです。

(注) 発表者の塚野氏は、シンポジウム前日まで入院中だったため原稿依頼を遠慮させていただきました。

Edited by M.Satoh



私のマックライフ

マックに綴る「ワーキングマザー奮闘記」

文 村上 厚子



1995年12月×日(雪)

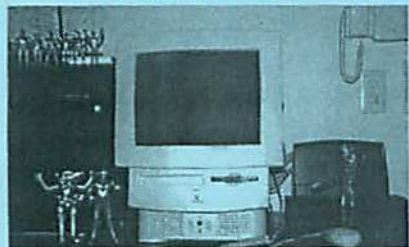
『マックを買いに、、、!』

某家電メーカーのパソコンコーナーで私は呆然と立ち尽くしていた。

ちまたでは、ウインドウズ95が発売され、パソコンコーナーではウインドウズ一色といった感じが、、、

マックはちょうど、キャッシュバックキャンペーン中で、私はなんとしても12月中にマックを手に入れたかったのだ。店員は冷たい態度で、

「マックはほぼ完売で、今はパフォーマンス588スペシャルセット(プリンター付)が数台しかない。年内は



どこでも入荷にならない。」というではないか。いつでもどこでも手に入ると思っていた私は、ショックで対応策が浮かばない。そのとき、私はPerforma5220を買おうと思っていた。それを選んだのには深い意味があるわけではない。ちまたの主婦向け雑誌、「すてきな奥さん」やら「Como」など数冊を読みあさって、主婦向けに書かれた「あなたも明日からパソコン通信ができる」「子供といっしょにゲームやお絵描き」とさも買ったその日から使いこなせる

ように書いたおいしい記事を真に受けて、モデム付でキッドピックス付の「マックにしよう!」と決めたのである。そんなもんで、他のパソコンはよくわからない、というわけ。然るべき人と相談しにいったん帰ればいいのに、そこが働く主婦の(いや、私自身の)大胆かつ衝動的、せっかちな性格、ならばそのスペシャルセットにモデムをつけて買ってしまおう。とその場で決めた。

やっぱり冷たい店員が「モデムの速度は?」と聞く、、、。「一般的なやつを、、、」気弱に答える私を見下し、その店員は無言でアイワの14400bpsを注文書に書いた、、、(あとからみんなに今どきそんな遅いの、といわれた。)

1996年1月〇日(くもり)

『マックとやっとご対面』

年末にマックはわが家にやってきた。年末年始が忙しいのもあったけど、大きな梱包を開くのに、2週間かかった。6畳間にど〜んと箱が占領し、ものすごいプレッシャーでそのまま年を越してしまったのだ。子供が騒ぐとうるさいので、仕事を1日年次とって、意を決して箱をあけた。

うわ〜〜出てくる大量のマニュアルだけで、どんどん不安になってくるじゃない。重いよう〜、泣きたくなりながら「コードをつなげりゃいいんでしょ。」とコンセントにさしこんで、起動させてみた。

マックは「ジャ〜ン」と元気よく笑った。At Easeが設定されているから、マウスをピコピコクリックするだけで、いろいろ画面がでてくる。「おもしろい、おもしろい」時間を忘れしばらく遊んだ。

ふと、不安になってくる。モデムはつないだけど、どうやって通信するのだろうか?

1996年1月〇日(晴れ)

『よりこ姫登場』

SOS! そう騒ぐだけで、いつも私を助けに参上してくれる心強い友、彼女しかいない!

「マックはいいよ」と進めてくれたのも彼女だもの。ここは(そう、みなさんもご存じのめぐみの顔)、よりこ姫に頼むしかない!と、この日から彼女を講師に夜中の講習が始まる。子供が寝てしまってから10時ごろから12時までと時間も私の勝手に決めた。(よりちゃん、ごめんね。コーヒー一杯で無理いって。)彼女はいやな顔せず、楽しいフリーソフトをたくさん持って、やってきてくれた。

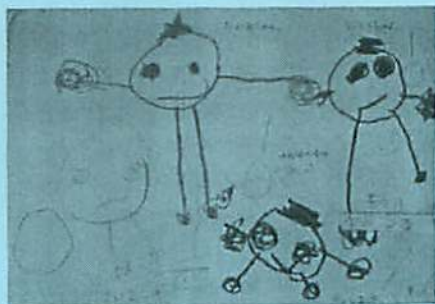
そしてまずは、念願のキッドピックスや、マックポンの操作方法を伝授し、そしてめぐみの通信ソフトも。おかげで、マックの会にめでたく入会できた。

「マニュアルは見ないのよ。」という彼女の力強い言葉が私に勇気を与えてくれたのだ!

1996年2月△日(吹雪)

『愛の交換日記』

よりちゃんは週に1回ぐらいきてくれたらどうか。「慣れるまで私がメールときどき送るから返事だしてね。」こうやって、はじまったメール交換。うれしいうれしい。毎晩赤い旗がたつてるとなんかわくわくし





てしまう。

時間に制約の多い私にとって、好きな時間にゆっくり見れるからこんなにいいことはない。電話のように相手の時間を気にしないでいいし、ストレス解消にいろんなこと書き込む。文字の向こう側に人とのつながりをしっかり感じられる、たとえば知らない人ともストレートに自分の気持ちが話せたり、パソ通のネットワークってすばらしい。

調子にのってきたころ、夜中にいつもどおりめぐみにアクセス、2階で当時2歳の子供の泣く声、慌てて2階に上がり「よしよし」となだめて、そのまま寝てしまい、1時間以上もめぐみにつながったまま、、、(みなさんご迷惑をおかけしました。)

1996年夏

『一姫二太郎』

そう、うちには、小学2年の女の子と3歳の男の子がいる。

教育ママといたしましては、遊びの感覚でいろんな知恵や知識が自然と身についていくマックのゲームには満足している。ウルトラマンと遊びながら英語を覚え、らすたあちゃんと買い物しながら金銭感覚や社会のしくみを習得し、キッドピクスで色彩感覚を養う。

ちょっと私の時間がほしいときは

マックで童話をみせたり、トランプをしてもらう。上の子が通う学校ではパソコンルームがあって、たまに「カケル君と遊んできたの。」という。最初はボーイフレンドのことかと思って聞いてたら、掛け算のソフトにでてくる子らしい。

「うちと同じリンゴのマークがあるパソコンだよ。慣れてるから簡単なんだ。」というわが子の言葉を聞いて「マックを買ってよかった。」と思う単純な母は私です。

1996年秋

『芸術の秋、に目覚める。』

マックの3倍の値段を払って今年、やっぱり衝動的にエレクトーンを買った。

小学校、中学校とピアノを習っていたので、いつかわが家にピアノを置きたいと思っていたのだけど、狭い



わが家にピアノは邪魔。なんとなくエレクトーンを買ってしまった。ピアノを習っていたのだから、と自信があったのに、ど〜んと届いたエレクトーンとマニュアルとフロッピーにまたまたプレッシャーピアノのようにはいかないのよね。音を作るのもフロッピーに音をいれたり、リズムをとったり、そうそう、手だけじゃなくて足も動かさなくちゃいけない。いらいらは続く、、、

ここでも子供に先を越され、勝手に音を作って楽しむ子供をうらめしく思うのである。

マックも交換日記とゲームだけじゃ情けなく思うのだけど、エレクトーンのほうがさらに使いこなすのにむずかしいのであった。

1997年冬

『インターネット』

いよいよ次はインターネットよね。結局モデムを換えて、メモリを16mb増やすことに。(今からはISDNなのかしら?) ワーキングマザーとしてはいろんな情報はどんどんほしいけど、思うように時間がとれなくて、買い物もゆっくりできないし、本やテレビもろくに見ていない。世の中の流れにだけは取り残されたくない!

いつも若く美しく!

職場ではいつまでも存在をみとめられなくちゃ!

子供のこともちゃんと見てあげたい!

私は面倒くさがりなのに欲張りなのである。

そんな私はみんなのホームページを覗き込むのに興味があるのだ!

マックとつきあいはじめてまだ1年。さっぱり使いこなせなくてかわいそうなのだけど、これからず〜とがんばってもらうからね。

edited by Ataru





漢字 Talk7.5.5 アップデート体験記

～ タダで出来るアップデート最終回!?! ～

白沢 道生

最近、話題に事欠かない Mac OS ですが、皆さんがお使いのバージョンはいくつでしょうか？ まだ漢字 Talk7.5.1、だけど3月下旬発売の MacOS7.6 日本語版は気になる、でも歓・送迎会の多い中で 9000 円の出費はツライという方も多いでしょう。

で、ふと思い出してみると……
昨年末から今年始めの Mac 関連各誌に漢字 Talk7.5.x アップデートが入ってきていたではありませんか。雑誌の付録になるという事はもちろんタダ。これで自分の Mac が少しでも安定してくれば儲けモノです。

今回は私の Mac の漢字 Talk7.5.1 から漢字 Talk7.5.5 へのアップデート、その後のチューンナップの様子を書かせていただきます。多分一通りのトラブルは体験したと思うので(笑)、皆さんのアップデートの参考になれば幸いです。

今回アップデートの餌食になった私の Mac を紹介させていただくと、本体は PowerMac6100/60AV、HDD は 420MB^{※1}、メモリは 72MB (最大) です。他に外付 HDD として 2GB、これはシステムのバックアップ+データ置き場になっています。

※1 純正は 260MB。私は純正を外して Quantum EMPIRE_1080S を 2パーティション (420MB+620MB) に切っけて入れています。

本題に入る前に、私が感じた漢字 Talk7.5.x から 7.5.5 にする利点を挙

げてみると、

- ・次世代ネットワーク環境 OpenTransport 標準添付
- ・Finder が速くなる
- ・仮想メモリまわりの処理の改善
- ・アイコンをドラッグすると半透明になる (ならない場合もある)



半透明アイコン。Mac ユーザーはこの辺のこだわりが大切

・その他数々のバグの改善

7.5.2・7.5.3 の方は迷わずアップデートした方がいいでしょう。漢字 Talk7.5.1 以下の方で、今安定しているからという場合は現状維持、どうも不安定という方はアップデートした方がいいと思います。

漢字 Talk7.5.x からのアップデートは図のようになっていきます。よく「7.5.3 アップデート」と呼ばれるものは 7.5.3 リリース 2 へのアップデートを指します。7.5～7.5.2 の人は一度 7.5.3 リリース 2 へアップデートし、その後 7.5.3→7.5.5 へのアップデートを行い

ます。初めから 7.5.3 が入っていた場合はそのまま 7.5.5 へアップデートも出来ますが、一旦 7.5.3 リリース 2 を入れてからの方が無難でしょう。

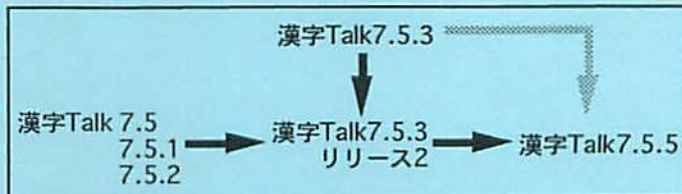
◆ ◆ ◆ 忘月忘日

漢字 Talk7.5.1 から 7.5.3 へのアップデートをする。アップデート自体はすぐに終わった。設定する項目もなし (選択の余地が無いとも言える)、ただひたすらクリックする。

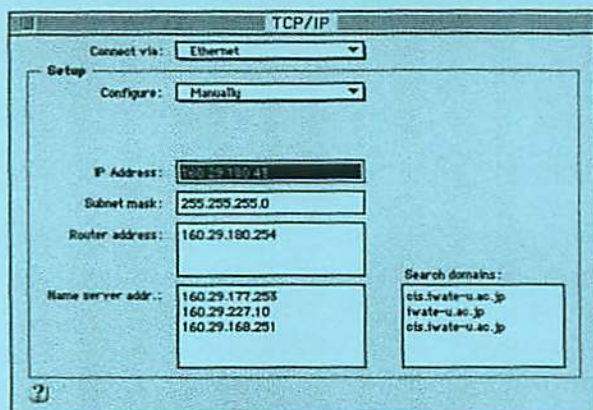
ただ、PowerMac7100 の中にアップデートを嫌がるマシンを何台か見かけた。インストール時に何だかんだ文句を付けて来る。このような場合は素直に古いシステムのままにしておいたほうが無難。1度無理に続けたらシステムが壊れ、起動ディスクから起動できなくなってエライ目があった。

◆ ◆ ◆ 忘月忘日

漢字 Talk7.5.3 を使いはじめてしばらく経った。そろそろ安定して欲しい頃なのだが、なんか不安定な



アップデートの概念図



OpenTransport の TCP/IP 設定。MacTCP と比べて
趣が大きく変わった

日々が続く。例えば、

1. ドラッグ&ドロップした時に爆弾が出た（2回、ただし2回とも Excel が主犯だった可能性大）
2. 原因不明のディスクエラーのため、アプリケーションで作成していた文書・画像が保存できなくなった（2回、ネットワークを通して別名保存することで回避出来た）

3. その他多数のタイプ11エラー。
確かに 7.5.1 より出る回数は減ったけど、出るものは出る。
等々。また標準添付の Open Transport は非常に不安定なので、英語版の OpenTransport 最新版に入れ替えた。

さらに巷の噂では、仮想メモリ周りのバグがひどいらしいという事、7.5.3 に標準添付の AppleShare はバグ付きでシステムクラッシュも起こしかねない事等々話題は尽きない。AppleShare に関して言えば、バージョンが 3.6.1 の場合はパッチを当てる (Apple share3.6.1 patch) か、別バージョンの AppleShare (J1-3.6.1Rev.B など) に入れ替えたほうがいいらしい。

早くアップデートが出ることを祈る今日この頃。

◆ ◆ ◆ 忘月忘日

いい加減 7.5.3 に愛想が尽きてきたところで 7.5.5 アップデータが出

た。喜んで早速インストールしたのに、日頃の行いがよほど悪かったのか見事玉砕。7.5.5 インストールの最中に3度目の前出2の症状が出てしまった。インストール中に動きが止まり（マウスだけは動く）仕方なく強制再起動、すると今度は起動ディスクを認識できず…… さす

がに焦った。

結局バックアップディスクから起動し、アプリケーションや各種書類を全て別ディスクに退避させ、明日最初からやり直すことに決定。

あまりにも悲しいので、今日はバックアップが終わったところで帰る。涙。



忘月忘日

気分を入れ替えて HDD のフォーマットから開始。私の Mac では純正フォーマットは動かない※2 ので市販のものを使用。その後 7.5.1 をフルインストール、そして 7.5.1→7.5.3、7.5.3→7.5.5 アップデートと非常に面倒くさい手順を取るはめになった。

漢字 Talk7.5.3 から 7.5.5 へのアップデートもすんなり終わった。前と同じように選択の余地なし。なんだかな～

あとは退避したアプリケーション等を新しいシステムに移して、一応元どおり使えるようになった。

何も仕事をしないうちに1日が過ぎた。疲れたので帰る。

※2 7.5.5 が出来たまもなく出た純正フォーマットの場合は、純正の HDD 以外でも動作するらしいです。

◆ ◆ ◆ 忘月忘日

噂に聞くと漢字 Talk7.5.5 では Finder が速くなるはずなのに、私の

Mac では逆に遅くなった。例えば

- ・システムフォルダ内の初期設定ファイルを開くのに数分かかる
 - ・システムフォルダ絡みのファイルのコピーが非常に遅い。たった数百個のファイルコピーに30分以上かかる
 - ・Netscape の動作が異常に遅い。
 - ・タスクの切り替えに20秒近くかかる
- 等々…… あまりにも異常である。

そういえばネットニュースで「PowerPC Interrupt Extension」なる物が紹介されていたのを思い出した。改めて調べ直していると、System7.5.5 を載せた PowerPC マシンで出るアップル公認バグを修正する機能拡張※3らしい。漢字 Talk 7.5.5 での動作は保証されていない様だが、この際仕方あるまい。

確かにこれを入れたらかなり快適に動くようになった。次に気になったのは

- ・「この Macintosh について」の Finder のメモリ使用量のグラフが振り切れんばかりになっているという点。これは Finder の割り当てメモリを増やすことで解決するらしい。ただし Finder のメモリ使用量は簡単にはいじられないようになっている。リソースを直接変更する方法もあるようだが、自信のない私は Finder Heap Fix という専用ツール（コントロールパネル書類）を使った。初期値 360k であったところを 410k へ増やす事で解決。また同様の問題がプリントモニタでも出ることがあるらしいが、同様にメモリ使用量を増やすことで解決するらしい。

これでかなり快適 Mac になった様な気がする。病は気から。

※3 PowerPC Interrupt Extension はデスクトップ型マシン用です。PowerBook について触れられていないところを見ると多分大丈夫でしょう。

◆ ◆ ◆ 忘月忘日

今まで日本語 IM として ATOK を

使ってきたが、ある1件で爆弾が出た時から EG-Bridge7.2 を使い始めた。ちょうど届いた EG-Bridge8.0 アップデート案内書も影響しているかもしれない。何やら ATOK10 をも上回る学習効率だそう。やはり使いづらくが次バージョンへの期待感あり、EG-Word も捨て難い……結局アップデート料 ¥15,000 を振り込んで来る。毎日のり弁で暮らすかな。

日本語 IM を入れ替えた勢いで、徹底的にシステムをチューンナップする事にした。

改善点1: OpenTransport を英語版の新しいものに入れ替える

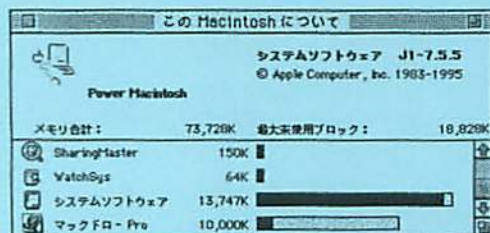
正式には対応しておらず、しかもシステムを書き替えるので不安感は大きかったが、トラブルもなし。

改善点2: FontPatcher' 他いくつかの機能拡張を外す

気が付くと現在 FontPatcher' を使っているアプリケーションはなし。システムの文字の置き換えは NoMeMo Busters (PowerPC 用) で行っているの、FontPatcher' を外した。

また、コントロールパネルの中の「アップルメニューオプション」も捨てた。階層機能が Netscape に悪影響を与えるらしい。代わりに「MenuChoice」という物を見つけた。アップルメニューより高機能だがシェアウェア。

他にもいくつか愛用していた機能拡張を捨てる。これだけでかなり体感速度が改善した。



現在の「このMacintoshについて」。システムが13.7MBというのは異常!

改善点3: コントロールバーをインストールする

漢字 Talk7.5.3 からデスクトップマシンでもコントロールバーが動く。各機能をアップルメニューからいちいち呼び出す必要がないのでとても楽。しかも Handy Man というコントロールバー項目を使うことで、従来のランチャーとほぼ同等の機能を実現できる。ランチャーに画面を占領されたくない、DragThing は何故か動かない私のマシンには不可欠な逸品。

改善点4: QuickTime2.5 をインストールする

最近の Netscape plug-in には QuickTime2.5 を要求するものもあるというのに、システムに添付されてくる QuickTime は何故か 2.1。というわけで、同じように雑誌に添付されてきている QuickTime2.5 日本語版をインストール。QuickTime 2.5 ならば話題の QTVR も見ることも出来る。要プラグイン。

改善点5: OpenDoc, Cyberdog をインストール

OpenDoc J-1.1.2 と Cyberdog 1.2.1 日本語版をインストール。Netscape Communicator 同様、インターネット統合環境という発想はとても面白いし出来たら便利。でもソフトの開発が遅い、ソフトの出来がイマイチなのが難点。Paforma 等で予めβが入っている人などは、ぜひ入れ替えるか外すかすべき。

OpenDoc と Cyberdog はβ版から入れていたが、このバージョンになってかなり安定した感がある。

改善点6: Finder 初期設定を捨てる

改善点7: P-RAM をクリア

改善点8: デスクトップの再構築

これらはキー操作などで実現

できるが、今回は万全を期すために TechTool V1.1.3 を使用。デスクトップファイルや P-RAM のバックアップまで可能である。

◆ ◆ ◆
というわけで、現在私の Mac は素直に動いています。チューンナップ後爆弾にもお目にかかっていません。ただ電池切れが近いのか、2度デスクトップを忘れてしまったことがありました。

今回のアップデート&徹底チューンナップでの大きい収穫は3つありました。

1. ネットワークが少し速くなった
2. Finder が速くなった
3. 爆弾が少なくなった

以上、運の悪い1ユーザーの OS アップデート&チューンナップのお話でした。もちろん、必ずしも皆さんの Mac がこうなる訳ではありません。頑張ってください。しかも多分今回が今年最後の無償アップデートになりそうです。

この林檎が出る頃には MacOS 7.6 日本語版が出ているんですね。さらにこの記事を書いている真っ最中に MacOS 7.7 (tempo) = MacOS 8 というニュースや QuickTime3.0 概要の話題も飛び込んできました。どんどん進化していく新 MacOS、機会があったら是非アップデートしてみたいものですね。

[参考データ]

Macintosh News, <http://laplace.ed.kagawa-u.ac.jp/~akiyama/MacintoshNews/MacintoshNews.html>

MacUser, 1997年2月号, SOFTBANK
MacWEEK Online JAPAN, <http://www.softbank.co.jp/macweek/>
Apple Japan ホームページ, <http://www.apple.co.jp/>

文と編集・白沢 道生

編集後記



編集長

どうやらこうやら1年間を無事に乗りきる事ができました。来年度もよろしく願いいたします。 藪



だいぶPageMakerを使えるようになってきた、と勝手に思っています。大学のプリンタも整備され、PostScriptプリンタで出力したら...ということもなくなると思います。



2年ぶりにMACWORLDに行ってきました。Windoze(!)が世界的に蔓延する中、Apple社の力の入り具合が感じられました。使いやすいもの、使えるもの、使うもの、使わざるを得ないもの.... 野村



原稿にして思ったより良い出来ばえでした。例会にもナイトセミナーにも出席したいな...。 佐藤



通知票を書く傍らの編集となった今回もなんとか間に合いました。新年度も林檎が続くことに感謝したいです。 学



6回目のMacWorldに行ってきました。今回はあまり見るべきものが無く、予想通りと言うか、やや失望でした。気持ちが半分「窓」になりかかっていたのですが、現在「窓」使用3週間目にして、そのあまりにもの使いづらさに辟易としてしまいました。Appleにがむばつてもらうしかない。わたしは改宗できない。 斉藤



今回初めて編集に参加させていただきました。PageMakerも初めていじりましたが、なかなか便利ですね。

今度はもうちょっと早く締め切りを教えてください。^^) 白沢



今回も何とか自分の分担を最終編集会議に間に合わせる事が出来ました。 土村

会員名簿

浅田 昌稔	IMF035	北上市	白沢 道生	IMF207	盛岡市
我妻 則明	IMF241	盛岡市	菅原 忠雄	IMF124	花巻市
安倍 富士男	IMF230	盛岡市	杉村 栄一	IMF036	盛岡市
阿部 好晴	IMF203	盛岡市	杉村 峰秀	IMF113	花巻市
一井 誠	IMF122	盛岡市	鈴木 裕之		盛岡市
伊藤 光司	IMF077	花巻市	瀬谷 圭太	IMF264	盛岡市
伊藤 誠	IMF274	盛岡市	外川 正	IMF244	盛岡市
井上 博幸	IMF239	盛岡市	高島 浩一郎	IMF012	盛岡市
祝田 明子	IMF227	盛岡市	高橋 晃	IMF031	盛岡市
宇佐美 公生	IMF228	盛岡市	高橋 哲矢	IMF261	北上市
大木 哲	IMF206	盛岡市	高橋 清幸	IMF260	西根町
小野 覚	IMF044	二戸市	高橋 浩幸	IMF091	盛岡市
小野寺 一郎	IMF248	紫波町	田村 修	IMF278	盛岡市
神 達安	IMF229	盛岡市	千葉 弘明	IMF242	盛岡市
菅野 研一	IMF211	宮古市	塚野 浩保	IMF126	盛岡市
菅野 卓矢	IMF006	盛岡市	塚野 明	IMF204	盛岡市
菊池 弘光	IMF269	花巻市	土村 中	admin	盛岡市
木村 栄子	IMF268	盛岡市	寺田 明功	IMF068	弘前市
木村 直弘	IMF270	盛岡市	照井 芳夫	IMF026	花巻市
工藤 まさき	IMF275	二戸市	遠山 明人	IMF200	盛岡市
工藤 聡	IMF094	秋田市	徳富 亘	IMF015	花巻市
園光 勝美	IMF243	盛岡市	戸塚 文彦	IMF234	盛岡市
久保 可	IMF235	山形市	戸塚 孝徳		盛岡市
熊谷 知曉	IMF273	盛岡市	中島 恵助	IMF236	盛岡市
熊谷 朋也	IMF008	秋田市	長土居 正弘	IMF087	盛岡市
熊谷 雅也	IMF249	大船渡市	中野 岳史	IMF254	盛岡市
剣持 ゆかり		東京都	夏目 俊	IMF276	盛岡市
後藤 百合子	IMF271	盛岡市	西島 光茂	IMF017	盛岡市
小松 寿夫	IMF102	仙台市	根本 聡彦	IMF042	札幌市
今田 莞爾	IMF256	盛岡市	野村 行憲	IMF000	盛岡市
近藤 英一	IMF226	紫波町	長谷川 晃	IMF240	花巻市
斎藤 秀一	IMF109	盛岡市	花立 純	IMF246	矢巾町
斎藤 博之	IMF251	盛岡市	濱 朋哉	IMF263	玉山村
斎藤 裕	IMF262	紫波郡	福井 和彦	IMF218	盛岡市
桜井 瑞子	IMF267	滝沢村	福士 喜兵衛		盛岡市
笹川 順子	IMF220	盛岡市	福田 健次	IMF005	盛岡市
佐々木 明宏	IMF088	盛岡市	藤澤 義栄	IMF209	花巻市
佐々木 幸司	IMF033	盛岡市	藤村 秀男		滝沢村
佐々木 雄久	IMF202	岩手町	藤村 洋	IMF028	盛岡市
佐々木 治男	IMF237	矢巾町	藤原 友行	IMF265	盛岡市
佐々木 秀輝	IMF258	西根町	古川 裕一	IMF225	盛岡市
佐々木 文雄		紫波町	本多 健一郎	IMF025	盛岡市
佐々木 眞嗣	IMF247	盛岡市	村上 吉範		盛岡市
佐々木 吉信	IMF215	盛岡市	村上 厚子	IMF257	盛岡市
佐藤 顕	IMF093	仙台市	村上 宏文	IMF099	盛岡市
佐藤 雅子		盛岡市	村上 弘行	IMF049	盛岡市
佐藤 学	IMF119	宮守村	村田 知己	IMF266	盛岡市
佐藤 護人	IMF010	盛岡市	柳田 久弥	IMF231	石鳥谷町
佐藤 安男	IMF232	盛岡市	藪 敏裕	IMF214	盛岡市
波谷 昌二郎	IMF238	二戸市	山田 政行		盛岡市
清水 昭子	IMF272	北上市	山本 淳	IMF034	盛岡市
十文字 保雄	IMF277	二戸市	吉田 勇一	IMF255	滝沢村
白石 茂	IMF201	盛岡市	吉永 國光	IMF259	盛岡市
白石 隆	IMF039	盛岡市	渡辺 浩志	IMF069	能代市

(1996.12.10.現在)

会費納入先

振込先(郵便貯金総合口座)

記号:18370 番号:11993671

名義:岩手Mac友の会 笹川順子

なお、振り込まれた場合は、住所・氏名・連絡先などを別途ご連絡ください。振り込み通知書だけでは情報が不足し、どなたの振り込みか確認できない場合がありますので、よろしくお願いいたします。

例会案内

(4月 19日(土)総会)

5月 17日(土)

6月 21日(土)

14:00 開場

15:00 例会

17:30 解散

場所:

岩手大学教育実践研究指導センター

総会案内

4月19日(土)

14:00~17:30

場所: 岩手県自治会館

第一会議室

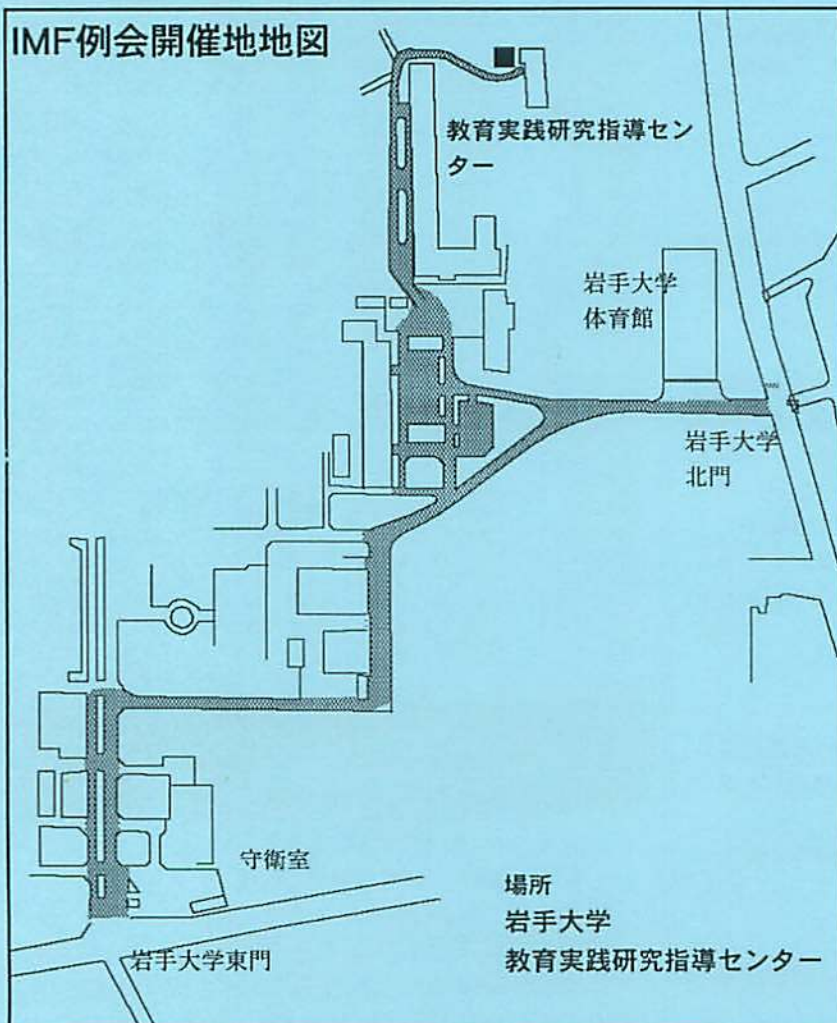
(昨年総会を開催した場所)

広い会場での楽しい総会ができそうです。多数お集まりください。



例会の後で、場所を変えて編集会議を行っています。お時間のある方ご一緒しませんか?とっても楽しいですよ!とても勉強になりますよ。

IMF例会開催地地図



「林檎」41号は...

First Class	ATOK8
Color Magician	EG-Bridge
EG-Word	Freehand
HyperTerm	Illustrator
MacPaint	MacVJE
MacWrite	NinjaTerm
NISUS	PageMaker
PhotoShop	SoloWiter
StreamLine	SuperPaint

等で作ったものをPageMakerでまとめLaserWriter, Microlineでプリントしました。

「林檎」第41号 1997/3/15

編集長 藪 敏裕

発行 岩手Mac友の会

代表者 野村 行憲

020-01盛岡市北松園 3-34-2

非売品